

## ブラジル発のエールフランス便運行停止及びKLM便制限措置

2021年4月15日

●4月14日、エールフランス社は、フランス政府による新型コロナウイルスのブラジル型変異株への水際対策を受けて、ブラジル発の航空便を4月17日まで運行停止する旨を発表しました。すでに、14日サンパウロ発のフライトもキャンセルになっています。また、フランス政府がフランス-ブラジル間の航空便への制限措置を実施している間、フランス発ブラジル行き（パリ-サンパウロ及びリオ）のフライトについても減便措置を取ることが発表されています。

●また、オランダ政府はブラジル等からのオランダ行き直行便を5月1日まで禁止する措置を発表しました。（当地KLMオランダ航空によれば、5月1日までの期間ブラジル発オランダ行のフライトは運航するものの、原則、シェンゲン協定加盟国の国籍保持者または在住者しか搭乗することができないとのことです。したがって、オランダでトランジットのみを行う場合であったとしても、当地在留邦人の方々が日本に帰国するために本フライトを利用することはできないとのことです。ご注意ください。）

●各国政府による水際対策措置は、今後も頻繁に変更される可能性がありますので、航空券を購入される前に、ご利用の航空会社のホームページ等を利用して搭乗に必要な書類等を必ず確認するようにしてください。

（問い合わせ先）

在クリチバ日本国総領事館

－電話：41-3322-4919

－e-mail：setorconsular@c1.mofa.go.jp